

令和5年度

稲沢市 総合防災訓練

～備える、災害対応力を高める～



自助 共助 公助



日時

8月27日(日)

午前

午前

8:00~10:30

会場

大里東中学校・千代田中学校・明治中学校

9月1日は「防災の日」 8月30日～9月5日は「防災週間」
今年「防災の日」の由来となった1923年9月1日発生の
関東大震災からちょうど100年の節目の年です。
いざというときの避難行動や備蓄など、災害への備えにつ
いて改めて考えてみましょう。



災害発生時の対応能力向上・実践的な訓練を行います！

- ①シェイクアウト訓練
- ②防災講演
- ③避難所設営班訓練
- ④受付班訓練
- ⑤医療救護所開設訓練
- ⑥救護班訓練
- ⑦家具転倒防止器具等展示
- ⑧防災食実食
- ⑨応急給水訓練
- ⑩物資、衛生班訓練

※会場によって一部内容が異なる場合があります。



主催：稲沢市
主唱：稲沢市防災会議



令和5年度稲沢市総合防災訓練（避難所開設・運営訓練）概要

1 目的

この訓練は、新型コロナウイルス等感染症対策、避難者のプライバシー保護及び要配慮者対策を踏まえた避難所開設・運営訓練を実施することで、的確な避難所の設置業務、迅速な避難者の受入業務、要配慮者に対する必要な配慮等を習得し、災害発生時の対応能力の向上を図ることを目的とする。

2 時期等

(1) 時期

令和5年8月27日(日)

(2) 訓練時間

午前8時から午前10時30分まで

※ 雨天決行。ただし、気象警報発表時など市が災害対応を実施する必要があると判断される場合は中止。

3 会場

- (1) 大里東中学校
- (2) 千代田中学校
- (3) 明治中学校

4 訓練実施者

- (1) 各地区避難所開設班（市職員）
- (2) 各会場地区区長
(明治市民センター地区、千代田市民センター地区、大里東市民センター地区)

5 想定

午前8時に駿河湾から日向灘を震源域として大規模な地震が発生し、稲沢市では震度7を観測。

6 訓練内容

(1) シェイクアウト訓練

地震による被害は、揺れによって生じた家屋の倒壊、家具の転倒・落下・移動・落下物への接触などによるものが多く、また、地震で怪我をした人の行動分析結果から、発生直後に移動して怪我をしている割合が多いことが判明しています。

そこで、地震被害を最小限に抑えるために、「Drop」（まず姿勢を低く）、「Cover」（頭を防御する）、「Hold on」（動かない）といった防御動作を練習することで、とっさに防御姿勢をとれるようにする訓練を実施します。

(2) 防災講演（講師：認定 NPO 法人 愛知ネット）

認定 NPO 法人愛知ネットの講師から、避難所の運営や自助・共助について等、防災についての意識向上に向けた講演を行っていただきます。

(3) 避難所設営班訓練

避難所の設営・運営は、避難者が協力しながら行うことを前提としていることから、参加者で避難所のレイアウト図に従って設営を行う訓練をしていただきます。

避難所のレイアウトについては、感染症対策、プライバシー保護を念頭においた、配置や機材を使用したものとします。

(4) 受付班訓練

避難所の設営・運営は、避難者が協力しながら行うことを前提としていることから、参加者で受付を行う訓練を実施します。

(5) 物資・衛生班訓練

避難所の設営・運営は、避難者が協力しながら行うことを前提としていることから、参加者で避難所支援物資置場、衛生スペース、災害用トイレを設置する訓練を行います。

(6) 救護班訓練（協力：稲沢市消防団）

避難所の設営・運営は、避難者が協力しながら行うことを前提としていることから、参加者で救護スペースを設置する訓練及び応急救護訓練を実施します。

(7) 家具転倒防止器具等展示（協力：防災ボランティア稲沢）

地震時の減災に有効である家具転倒防止器具の購入に対する補助金事業を防災安全課で実施していることから、防災ボランティア稲沢に協力を依頼し、家具転倒防止器具の展示や設置方法等の説明を行います。

(8) 自衛隊装備等展示（協力：陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊）

自衛隊が災害派遣時に使用する車両及び災害派遣現場で使用する装備品を展示します。

(9) 防災食調理（協力：稲沢市赤十字奉仕団）

災害時に作ることが出来る防災食の調理及び実食を行います。

(10) 応急給水栓設置訓練

給水車を利用した給水訓練を、参加者と市水道業務課で行います。

令和5年度稲沢市総合防災訓練 来賓名簿

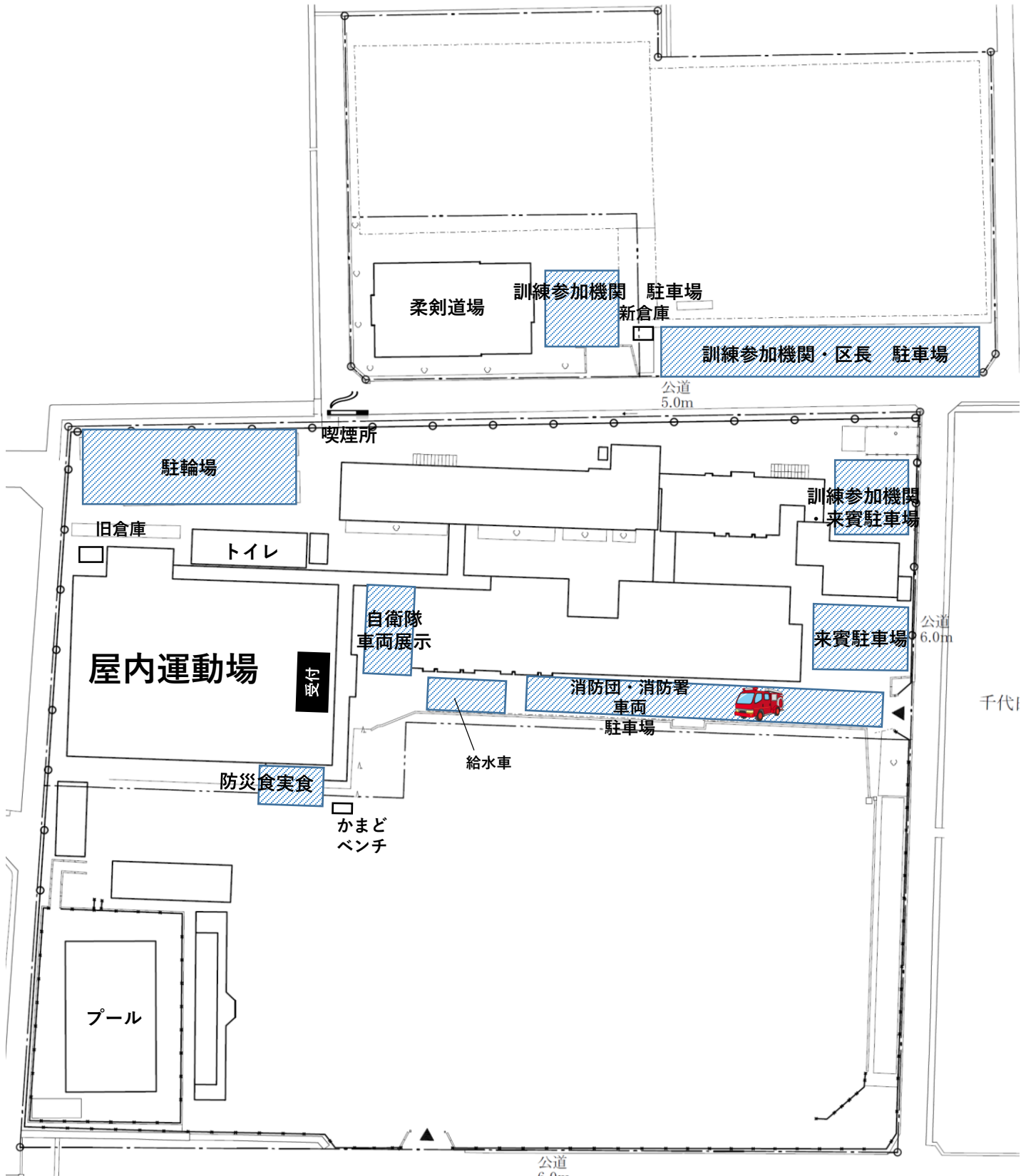
(順不同)

稲沢市議会議長	出口 勝 実 様
稲沢市議会議員	服 部 猛 様
稲沢市議会議員	木 村 喜 信 様
稲沢市議会議員	服 部 礼 美 香 様
稲沢市議会議員	平 野 賀 洋 子 様
稲沢市議会議員	北 村 太 郎 様
防災会議委員 (愛知県一宮建設事務所)	二ノ宮 明彦 様
防災会議委員 (中部電力パワーグリッド株式会社一宮支社)	堀 内 寿 志 様
防災会議委員 (稲沢市障害者福祉団体連合会)	横 井 聡 美 様

	8時	～	8時 30分	8			9			9			10			30
				40	50	0	10	20	30	40	50	0	10	20		
受付	あいさつ、来賓紹介、訓練概要説明	訓練開始	千代田中学校 シエイクアウト訓練 19区長	避難所設営班 9名 (5区長+避難所職員4名)	防災講演 (避難所運営・自助・共助について) (NPO法人愛知ネット)	避難所設営班訓練			家具転倒防止器具等展示等見学			防災食実食		応急給水訓練		参集及びあいさつ
				受付班 9名 (5区長+避難所職員4名)		家具転倒防止器具等展示等見学		受付班訓練			応急給水訓練		防災食実食			
				物資衛生班 8名 (4区長+避難所職員4名)		家具転倒防止器具等展示等見学		物資・衛生班訓練			応急給水訓練		防災食実食			
				救護班 8名 (5区長+避難所職員3名)		救護班訓練 (消防団、消防本部による応急救護訓練)					防災食実食		応急給水訓練			
				来賓等 10名		各班訓練見学			防災食		応急給水訓練見学	自衛隊車両等見学	家具転倒防止器具等	移動		
				展示		家具転倒防止器具等展示 (防災ボランティア稲沢)										
				展示		自衛隊装備等展示 (陸上自衛隊)										
				実演		防災食調理 (稲沢市赤十字奉仕団)										
				実演		応急給水訓練 (市水道業務課)										



千代田中学校レイアウト図





トイレ

器具庫
(立入禁止)

ステージ

ステージ

司会

来賓

演台

市職員
(副市長、部長)

避難所設営班訓練

パーティション、隔離用
プライベートルーム設置

- 避難所設営班 (区長+市職員：1列)
- 受付班 (区長+市職員：1列)
- 物資衛生班 (区長+市職員：1列)
- 救護班 (区長+市職員：1列)
- 防災ボランティア稲沢 (1列)
- NPO法人愛知ネット (1列)
- 稲沢市赤十字奉仕団 (1列)
- 陸上自衛隊 (1列)
- 稲沢市消防署 (1列)
- 稲沢市消防団 (2列)

受付班訓練

救護班訓練
(消防団、消防署)

プライベートルーム
設置

プライベート
ルーム設置
更衣室等

物資・衛生班訓練

簡易トイレ組立
男女、障害者

家具転倒防止器具等展示
(防災ボランティア稲沢)

給茶所

受付

想定防災倉庫
物資置き場

下駄箱

下駄箱

千代田中学校屋内運動場
レイアウト図

地震が起きたら まずこの行動!!

地震発生後1分間の行動訓練

シェイクアウト訓練

シェイクアウト訓練とは？

2008年にアメリカの南カリフォルニアで始まった訓練方法で、参加者は平常時の行動のまま決められた時間が来るとそれぞれの場所でいっせいに防災行動を始める地震対策訓練です。現在では世界中に広まりつつあります。



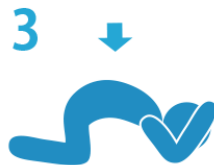
しせいをひくく



あたまをまもり



じっとする



安全確保行動 1 - 2 - 3 の実施

「しせいをひくく」「あたまをまもり」「じっとする」という3つの動きを身に着けるための訓練です。いつでも、どこでも、行動できるようにしっかりと訓練を実施しましょう。

なぜするの？

自らの命は自らで守る「自助」が目的です。まずは自分が助かることで、その後みんなが助け合う「共助」の活動につながります。

●ケガ人が多いとき

●ケガ人が少ないとき

